

MGU Chapel Letter

—第 58 号 2026 年 3 月 6 日— 発行：大学宗教センター

* 2025 年度 年間聖句 *

「あなたの御言葉は、わたしの道の光
わたしの歩みを照らす灯（ともしび）。」

詩編 119 編 105 節



卒業・修了礼拝を忘れずに！ 3月17日(火)午前10時から

4年生の方にとっては、大学生活も最後の月に入りましたね。大事なイベントを忘れないようにしましょう。2025年度の卒業・修了礼拝が、3月17日（火）10時から礼拝堂で行われます。今回は、日本基督教団牧師・日本旧約学会会長の小友聡先生が、「若者よ、心にかなう道を行け」というタイトルでメッセージを述べて下さる予定です。

小友先生は2021年、批評家・エッセイストの若松英輔氏と旧約聖書の「コヘレトの言葉」をめぐる対話本をNHK出版から刊行され、話題になりました。「コヘレトの言葉」は、著者が「空しい」という言葉を連発するという、一見するとあまり聖書らしくない文書ですが、先行き不透明な今の社会にこそ語りかけて来る知恵と希望を秘めています。今回の礼拝では、この「コヘレトの言葉」11章9節～12章1節が持つ魅力が語られます。社会に向けて飛び立つ前に、聖書が与えてくれる励ましを受け取りましょう。

当日は、音楽科4年生3名によるマロツテ作曲「The Lord's Prayer（主の祈り）」の賛美演奏も予定されています。ぜひご出席下さい。

【連絡先】 宮城学院キリスト教センター

TEL：022-279-9558

Email：christ-c@mgu.ac.jp

✦ 向きを変える ✦



大学礼拝は、1月後半から4月中旬までお休みとなります。これは本当は残念なことです。というのも、キリスト教にとって2月・3月は、クリスマスに並ぶ非常に大切なシーズンだからです。「受難節(レント)」と呼ばれる季節ですね。

「受難節」は、イエス・キリストが十字架にかかった聖金曜日までの40日間のことを指し、今年は2月18日(水)から4月2日(木)までになります。4月3日が聖金曜日、一日おいて4月5日(日)がイエスの復活を祝うイースターです。キリスト教の教会ではこの時期を、人間を罪から救うために十字架にかかったイエスの愛に心を向け、自らの生き方をふり返る「悔い改め」の季節としています。

「悔い改め」と聞くと、どのように感じるでしょうか。自分の悪い部分を責められて反省することをイメージしそうですが、それは本来の姿とは少々違います。「悔い改め」は、新約聖書の原語である古代ギリシア語ではメタノイアといい、「向きを変える」という意味合いの言葉です。自分が進んで行く方向・考える方向を変える、つまり「自分の生き方の基準や尺度を変える」ことが本当の悔い改めなのですね。

私たちはよく、人の目を気にするあまり、他人の評価や価値観に縛られて自分の気持ちを抑え込んでしまったり、人と比べて落ち込んでしまうことがあります。自分に価値があることを他人に認めてもらおうとして、無理をし過ぎて疲れてしまうこともあるでしょう。自分自身のことだけに精一杯になるあまり、他者を思いやる余裕も失っているかも知れません。

聖書は、神は私たち1人ひとりを大切に価値ある者として創り、かけがえのない存在として愛していると教えます。その最大の証明がイエス・キリストの十字架と復活なのですね。この神の愛を思い出し、他人の声や視線を自分の尺度の土台にすることをやめ、自分本来の生き方を見つけて行く。これが「向きを変える」ことです。

不思議なことに、私たちは自分のことだけを考えると、どんどんしんどくなって来ます。その一方、他者の幸せや社会の課題についても考えるようにすると、かえって心に余裕ができて力が湧いて来ることがあります。他者の痛みやニーズに対しても心を開く、これもまた「向きを変える」ことでしょう。大学礼拝が無いこの休暇中も、聖書を開いて神の語りかけに耳を傾けて下さい。(栗)

宮城学院中高から

「3・11 追悼礼拝・講話と対談」のご案内

講師： 芥川賞作家の鈴木結生氏

宮城学院中学校・高等学校は3月11日（水）8時40分から、東日本大震災を憶えての追悼礼拝と講話・対談の時間を中高講堂で開催します。今回の講師は、昨年『ゲートはすべてを言った』で芥川賞を受賞された鈴木結生氏です。現役の大学院生で新進気鋭の作家である氏が、震災に寄せる思いを語って下さいます。

プログラムは、

8時40分～8時55分 礼拝

9時00分～9時45分 鈴木結生氏の講話

9時55分～10時45分 鈴木氏と金丸真牧師（仙台長命ヶ丘教会）の対談の予定です。

今回のイベントには、本学の学生・教職員も参加することができます。参加を希望される方は、中高宗教主事の久保直樹先生 okubo@mgu.ac.jp まで3月10日（火）までにご連絡下さい。貴重な機会ですので、ぜひお見逃しなく。

